

大町病院サポーターの会会報

No110

2026年7月発行

大町病院サポーターの会

発行責任者柳澤英幸



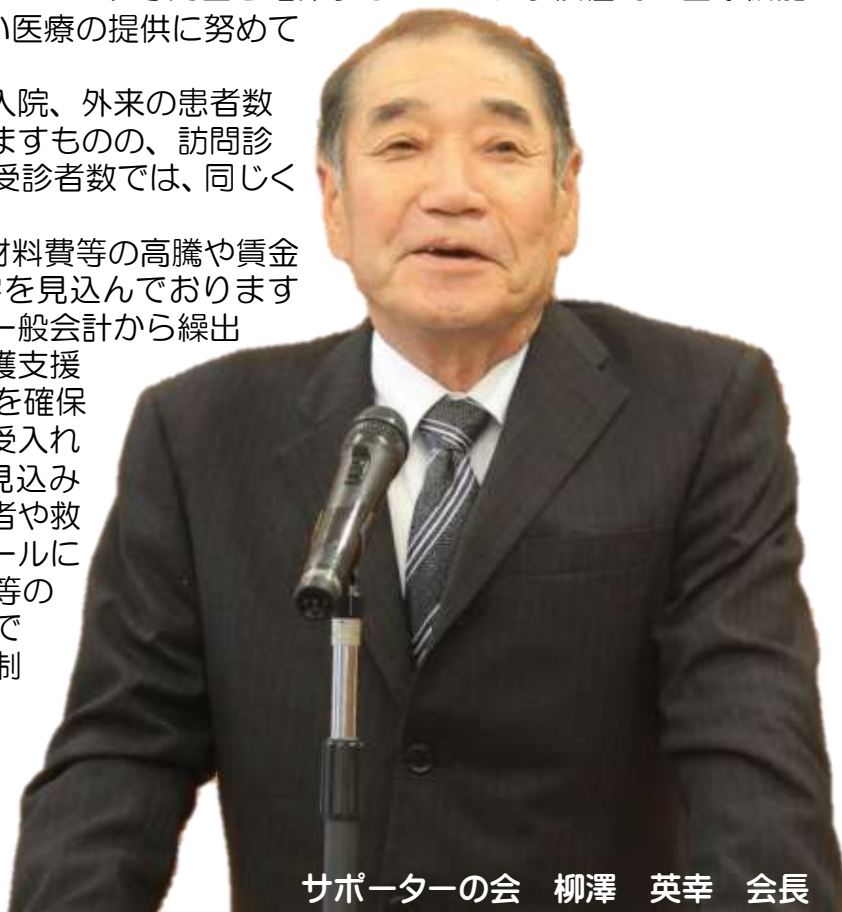
【2026年6月議会 牛越徹市長挨拶～病院関係に関して】

市立大町総合病院では、健康で長生きできる社会の実現に向け、令和5年度から5年間を計画期間とする、市立大町総合病院経営強化プランを策定し、継続的な病院経営の強化に取り組んでまいりました。昨年度の中間評価では、物価の高騰や人件費上昇の影響を受け、非常に厳しい経営状況となりましたが、評価項目の、「地域包括ケアシステムにおいて病院が果たすべき役割・機能」においては、評価の対象7分野のうち、救急医療や災害医療、へき地医療などを中心に、概ねプランどおり進捗しているものと評価しております。引き続き、限られた医療資源を最大限、効率的に活用することにより、持続可能な地域医療体制の確保に取り組んでまいります。

医師等の確保につきましては、4月から初期研修医1名を含む2名の医師が新たに着任しましたが、今後も、臨床研修医等の若手医師の受入れとともに、専門医を確保することにより積極的に医療機能の充実を図り、地域のニーズに応じた質の高い医療の提供に努めてまいります。

令和7年度の診療実績につきましては、入院、外来の患者数は前年度に比較し、わずかに減少しておりますものの、訪問診療では前年度比194件増の1,374件、健診受診者数では、同じく185件増の6,436件となっております。

また、決算見込みにつきましては、医薬材料費等の高騰や賃金上昇の影響などにより、医業損益では赤字を見込んでおりますが、物価高騰対策の臨時交付金として市の一般会計から繰出金1億円の支援を受けるとともに、医療介護支援パッケージとして国から6,880万円の補助を確保できたことに加え冬期間の積極的な患者の受入れなどにより純損益では黒字を計上できる見込みとなりました。引き続き、積極的な入院患者や救急患者の受入れと、適切なベッドコントロールにより、入院、外来収益の増収や健診受診者等の医療相談収益の確保に努め、だれもが健康で安心して暮らせるまちの実現に向け医療体制の維持向上と経営のいっそうの強化に取り組んでまいります。



サポーターの会 柳澤 英幸 会長

第17回市立大町総合病院サポーターの会総会開催

ご祝辞を頂いた来賓の皆様



牛越徹大町市長



奥村健仁県議会議員



山本みゆき市議会副議長



藤本圭作大町総合病院長



柳原健 前北アルプス振興局長
(新 大町市長)

令和7年度 事業総括報告

結成16年目の総会后、北原英幸先生により「漢方医学～古来の知恵で現代の健康を導く」と題し講演会が開かれ、多くの市民が聴講した。事業では花壇の草取り、花植え、剪定作業により患者や市民の目を癒やした。プランター水くれは当番制で行った。医師・職員との交流（雪遊び交流会）を実施。ありがとうメッセージの開扉を再開。イルミネーションは、スターを新調、樅の木の支柱を強化し、手すりや階段など賑やかに飾り付け、点灯式では牛越徹病院開設者、藤本圭作事業管理者・病院長、柳澤英幸会長が点灯ボタンを押し、イルミネーションが点灯。南棟講堂では「病院ウクレレ部」「オカリーナ・ポポロ」「垂水謙太郎氏」の演奏による第10回ふれあい音楽会を開催。会として組織運営の見直し、あり方の検討を進め専門部体制を敷き交流部、広報部、環境部、総務部で動き始めた。会員の高齢化と会費未納者の整理により会員が減少した。病院では常勤医師31人体制となった。新期採用職員説明会では会長が歓迎の挨拶とサポーターの会活動を紹介した。信州大学医学部の研修生が来院、会として7回、大町市の地理、産業と病院の歴史、自然、歴史、会活動の紹介等市内研修を実施し、医師を目指した動機、大町病院の感想等話し合った。病院長、副院長との懇談会、バーベキュー交流会はインフルエンザ、コロナの流行で中止した。キノコ狩り交流会はクマの出没が多発したため中止した。会員が自ら作った野菜類、ラベンダー、ブルーベリー、キウイ等を10回、医局他へ差し入れたが、気候変動の影響で野菜が生育せず、不満足な差し入れとなった。第12回病院祭が開催された。病院経営では職員が一丸となり経営改善を進めたが、制度改正による人件費の増加、物価高騰等により、令和6年度決算は、全国の公立病院の9割と同様赤字となった。市からの繰り出し金は例年の8億に1億円がプラスされ9億円であった。診療報酬の大幅な見直しが必要だ。会の財政は会報発送郵便料金の値上げがあり発行回数を減らした。職員との交流イベントが流行疾患等のため中止となり事業費の執行に制約があった。

◆令和7年度 事業日誌

- 4/1 新規採職員オリエンテーション
- 4/4 第2回4役会
- 4/9 会計監査
- 4/11 第5回幹事会
- 4/15 会報第105号発送
- 4/21 信大医学生市内研修
- 4/26 イルミネーション支柱塗装・修理
- 5/18 花壇草取り
- 5/18 第16回総会・公開講演会
- 5/18 慰労・懇親会
- 5/29 信大医学生市内研修
- 6/5 第1回4役会
- 6/9 第1回幹事会
- 6/16 ありがとうメッセージ開扉
- 6/23 第1回病院祭実行委員会
- 7/7 第2回病院祭実行委員会
- 7/9 会報第106号発送
- 7/13 頂き物アジサイ植栽
- 7/23 第3回病院祭実行委員会
- 8/3 病院庭草取り
- 8/25 カボチャ差し入れ
- 9/2 会報第107号発送・第2回幹事会
- 9/9 第4回病院祭実行委員会
- 9/13 信大医学生市内研修
- 9/16 第1回交流部会
- 9/17 第5回病院祭実行委員会
- 9/28 剪定、草取り病院祭
- 10/15 野菜差し入れ・プランター撤収
- 10/17 信大医学生市内研修
- 11/12 ブロッコリー差し入れ
- 11/15 イルミ設置
- 11/17 白菜差し入れ
- 11/19 大根差し入れ
- 11/20 里いも差し入れ
- 11/25 おろし大根差し入れ
- 11/27 イルミネーションテスト
- 11/28 イルミネーション点灯式
クリスマスコンサート
- 12/5 信大医学生市内研修
- 12/15 キウイ差し入れ
- 12/26 雪遊び交流会下見・打ち合わせ
- 1/9 信大医学生市内研修
- 1/13 会報第108号発送
- 2/3 第3回交流部会兼実行委員会
- 2/6 雪遊び交流会準備
- 2/8 雪遊び交流会爺が岳スキー場
- 2/20 信大医学生市内研修
- 3/18 中澤勇一先生送別会
- 3/22 イルミネーション撤収
- 3/24 第3回幹事会
- 3/29 イルミネーションスター撤収
- 4/2 新規採用職員オリエンテーション
- 4/8 会計監査
- 4/11 第4回幹事会
- 4/15 会報109号発送

令和 7 年度 決算書

収入の部

科目	予算額	決算額	差額	内訳
繰越金	319,655	319,655	0	
会費	420,000	465,000	45,000	個人会員 287, 団体会員 53
寄付金	10,000	52,000	42,000	丸山隆士氏、高木哲氏他
負担金	220,000	235,000	15,000	大町市補助金、雪遊び参加費
雑収入	5,000	349	△4,651	病院祭売上金、預金利息
合計	974,655	1,072,004	97,349	

支出の部

科目	予算額	決算額	差額	内訳
謝礼	80,000	60,000	20,000	講師謝礼、イルミ作業車コンサート謝礼
事業費	460,000	341,975	11,802	イルミ設置、雪遊び費用、研修生案内費用
使用料・手数料	15,000	6,050	8,950	郵送通知月額料金
印刷費	45,000	17,446	27,554	封筒印刷代、コピー代
通信費	200,000	196,234	3,766	会報郵送料、はがき、切手代
旅費	10,000	0	10,000	
保険料	20,000	6,120	13,880	ボランティア保険
消耗品費	50,000	40,192	9,808	プリンターインク、用紙代
食糧費	60,000	34,900	25,100	医師との懇談食事代、作業会議時菓子等
交際費	20,000	10,000	10,000	中澤勇一先生退職餞別
予備費	14,655	0	14,655	
合計	974,655	712,917	261,738	

令和 8 年度事業計画

収入額	1,072,004
支出額	712,917
差引残額	359,087 →次年度へ繰越

大町病院が感染症指定病院であることから、病院との連絡・連携を密にし、感染状況を見ながら、以下の取り組みをします。また諸物価高騰の折、経費節減に努めます。

- (会則第 5 条に基づき) (1) 学習会や講演会の開催 (2) 情報の収集、発信 会報の発行
 (3) 病院発展に資するボランティア活動 (4) 組織運営の改善と会員の拡大、役員の若返りを図ります。
 (5) その他必要な取り組み

この規定に基づき公開講演会、医師、職員との懇談・交流、剪定作業、花植え、草取りなど病院周辺環境整備事業、新規採用職員等到大町の魅力を認識していただく取り組みとそのための他団体との連携強化、電飾、コンサート、会報の発行、差し入れ、会員拡大、組織の強化・拡大などを取り組みます。また、会の組織運営について若返り改善を進めます。研修医・研修生の市内視察を受け入れます。なお今年も病院祭へ協力します。

◆具体的な取り組み

①会員について 会員の拡大を図ります。

②医師・職員家族との交流会

10 月 中・・・キノコ狩り 2 月の日曜日・・・雪遊び交流会「ソリ・スキー、宝探し」参加費あり。
 医師との懇親会、BBQ などを通し意思疎通を図ります。

③講演会・・・病院の医師にお願いして講演会を開催

5/17 遠藤汀奈先生（泌尿器科）演題「骨盤底筋トレーニングの基本と実践」

④役員学習会

⑤新規採用職員・医師・研修医・学生へのサポーターの会紹介、大町市内案内・交歓会・懇談会

⑥組織、運営の検討・・・役員の若返り、専門部の活性化を図ります。

⑦花壇の草取り

5月17日(日) 午前8時30分 玄関前集合(プランター花植え含む)

8月2日(日) 午前6時30分 玄関前集合

⑧庭木剪定・ガーデニング

10月4日(日) 午前8時玄関前集合

⑨ありがとうメッセージ箱の開扉をします

8月10日(月) 12月10日(木) 3月8日(月) いずれも午後3時 病院会議室

⑩イルミネーションの設置

設営11月22日(日) 予備日23日午前9時

点灯12月 午後6時

⑪情報収集、発信のための会報の発行

⑫野菜・果物、鍋料理等の差し入れ

令和8年度予算書

収入の部

科目	前年度予算額	本年度予算額	差額	内 訳
繰越金	319,655	359,087	39,432	
会費	420,000	410,000	△10,000	個人会員 1,000×285 法人会員 2,000×52
寄付金	10,000	10,000	0	
負担金	220,000	220,000	0	大町市負担金、イベント参加費
雑収入	5,000	5,000	0	病院祭売上金預金利息
合計	974,655	1,004,087	29,432	

支出の部

科目	前年度予算額	本年度予算額	差額	内 訳
謝礼	80,000	80,000	0	講師謝礼、イルミ作業車コンサート謝礼
事業費	460,000	460,000	0	イルミ購入、雪遊び費用、研修生案内費用
使用料・手数料	15,000	15,000	0	会場使用料、郵便通知手数料
印刷費	45,000	45,000	0	封筒印刷代、コピー代
通信費	200,000	200,000	0	会報郵送料、はがき代
旅費	10,000	10,000	0	
保険料	20,000	20,000	0	ボランティア保険
消耗品費	50,000	50,000	0	プリンターインク代、用紙代他
食糧費	60,000	60,000	0	医師との懇談会食事代、作業会議菓子他
交際費	20,000	20,000	0	慶弔費
予備費	14,655	44,087	29,432	
合計	974,655	1,004,087	29,432	

収入額	1,004,087
支出額	1,004,087
差引額	0

令和8年度新役員

会長 柳澤英幸
副会長 内川篤/渋谷見博（兼事務局長）
次長 若林茂男/鳥羽嘉明/相澤文人/内山博/松下吉邦/中島一郎/鷲沢恒夫/小日向茂/北澤孝一
田中栄一/清水あさひ/高橋博久
幹事 高砂俊寛（病院）菅沢和博/原山訓（常盤） 川上洋/赤羽健次/勝野元之/田中雄貴
丸山令江子（大町） 太田美知子（平） 西澤良忠（病院） 酒井孝芳（美麻）
小浪和正（八坂） 吉岡久人（小谷） 横川恵理子（市職労） 小林奈々子/小林昂平
玉置明莉（病院労組） 降幡一生（スポーツ協会） 興国和美（女性団体）
西山雄基（大町岳陽高） 山本拓真（薬剤師会）
監事 清水俊邦/市河千春
顧問 降旗剛/種山博茂

皆様よろしくお願ひします

公開講演会「骨盤低筋トレーニングの基本と実践」

講演内容

- (1) 骨盤低筋トレーニングの実践
- (2) 自己紹介
- (3) 泌尿器科の紹介 どんな病気の人を診ているの？
- (4) 骨盤底筋トレーニングの基本
病気（排尿障害）の内容を知っておこう !!
- (5) 骨盤底筋トレーニングの実践
もう一度実際にやってみよう !!

骨盤底筋トレーニング

- ①おならをがまんするように、おしりに力をいれて肛門を締める
 - ②女性は膣と尿道を、男性は陰茎の付け根をぎゅっと締める
 - ③おへそを引き上げるイメージで10秒間保つ
- ※椅子の背にもたれない、自然な呼吸を続ける

市立大町総合病院泌尿器科
遠藤 汀奈 先生



◎遠藤 汀奈先生のご紹介

- 出身地：大町市
- 経歴：
東京女子医科大卒
済生会隈本病院 研修医
信州大学附属病院泌尿器科入局
佐久医療センター
山梨県立中央病院
2025年4月～大町総合病院勤務
2025年 出産
- 趣味：マラソン、スキー



草取りや花植えにご協力ありがとうございました。



◆プランター水くれ当番

5月24日から病院ロータリーにおかれたペチュニアの花植えプランターに当番制で水くれが始まりました。10月末までの長期間となります。

2026 年度プランター水くれ当番

月曜	火曜	水曜	木曜	金曜	土曜	日曜
病院	病院	内山 博	勝野元之	川上 洋	若林茂男	高橋博久

宜しくお願いします。

◆野菜、青梅、ラベンダー差し入れしました

・今季初キャベツを差し入れしました

天候不順となった6月17日、医局へキャベツ31個を差し入れしました。4月に播種し、育苗、定植をして2か月の生育したものです。結球も良く、見たところは美味しそうです。日頃から、献身的に地域医療を進める医師の皆さんに感謝の気持ちを込め、今季初めての差し入れとなりました。

お世話になっていきます。先方で作った野菜です。収穫時期が雨のため今朝がた収穫しました。また有機肥料中心の無農薬で作ったもので、大小さまざまです。4月中旬から2か月間の生長期間で、ネットをかけた作りでしたが、ネットをくぐって青虫がいくつかいました。ミミズに注意してください。出荷するような規格品ではありません。素人の菜園づくりとご笑納ください。



・青梅を差し入れしました

6月22日、梅雨空の晴れ間を縫って、青梅10Kg（1kg小袋入り10個）を医局と看護部局に差し入れしました。小梅よりやや大きな中梅は無農薬のきれいな肌でカリカリ梅や梅酒に最適です。

・カリフラワーを差し入れしました

6月29日、天気の良い晴れ間を縫ってカリフラワーを収穫し、医局に差し入れしました。日頃の地域医療への熱心な取り組みへの感謝の気持ちを表すために、自分で播種し、50本の苗を起こし、植えつけました。気候変動のためか生育が大小様々なものが混在です。また防虫ネットをかけての栽培とはいえ無農薬のため青虫が付いているものもありました。収穫した31個のカリフラワーは50本の苗を植え付けましたが、一様な大きさへの生育にはなりませんでした。ごめんなさい。

玉ねぎとラベンダーの花を差し入れ

7/6 医局へ玉ねぎ60kg余を差し入れしました。手のひらサイズを中心に料理がしやすい大きさの玉ねぎでした。

7/9 サポーターの会は、4日から行われた八坂地区の野平ラベンダー祭で採取したラベンダーの花を病院へ差し入れしました。この祭りは八坂野平の皆さんが丹精込めた手入れで毎年行われてきましたが昨年はクマの事故で中止され、今年は2年ぶりの開催となり当会広報担当責任者の小浪さんや、監査の市河さんが住民として祭を企画運営に当たっていました。



お知らせ

ご協力をお願いします !!

■病院花壇の草取り

8月2日(日) 6:30 受付

■第13回大町病院祭開催決定しました

9月27日(日) 10:00~14:00

第13回病院祭のテーマが決定しました

「みんなのけんこう・みんなの病院」～健康・健口・健幸まつり～

第2回病院祭実行委員会が6月26日開催され、大まかな計画が決められました。

第13回病院祭は9月27日10時から14時まで開催されます。

テーマは「みんなのけんこう・みんなの病院」～健康・健口・健幸まつり～と題して、南棟講堂を中心に開かれます。13時から14時の1時間のイベント「笑って健康」では大町市出身で真打に昇進した落語家、華形家八百八さんが、お断をします。詳細は次回以降の実行委員会で。



昨年の病院祭の様子

◎会員の皆様、令和8年度の会費をお願いします。

同封の郵便振替用紙または④外来受付で令和8年度の会費をお納めください。

※会員の皆様全員に郵便振替用紙を送りしております。

総会等で、すでに納付された方は破棄してください。

市立大町総合病院サポーターの会 令和8年度会費納入者リスト

令和8年7月1日現在

【個人会費】

小林治男 安達卓司 牧瀬明美 鷺沢徳司 小林元治 小林千恵子 堀堅一 江津悌男
本山朋子 塚田節子 太田美知子 田中栄一 山崎智子 渋谷見博 渋谷見洋子 渋谷見尚美
降旗剛 降旗初美 降旗興平 松井一美 佐藤淳子 鷺澤明美 清水あさひ 中村直人
黒岩良介 松澤絹枝 松下直生 丸山一由 矢口静人 小日向美春 倉科健夫 西澤ひろみ
川上瀧夫 中村薫 宮原洋 宮原幸子 栗原洋子

【個人寄付金】

塚田節子

【団体会費】

大町市職員労働組合 大北薬剤師会 杏幸 大町市女性団体連絡協議会

ありがとうございました